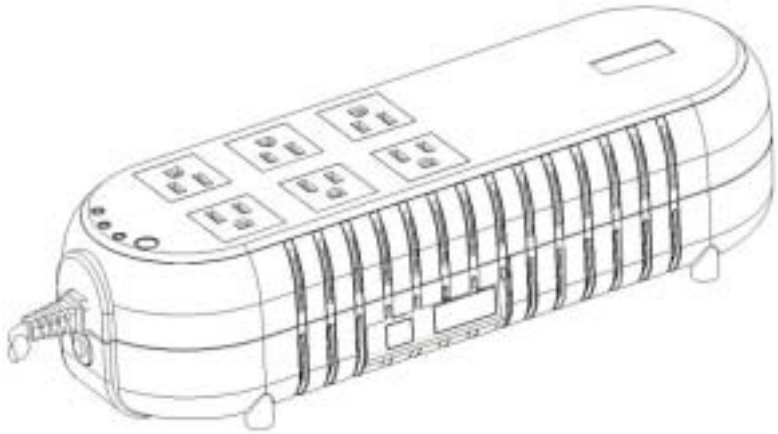
無停電電源装置
WOW-700U
取扱説明書



このたびは POWERCOM UPS　**WOW-700U をお買い上げいただき誠に有り難うございました。**

⚠注意

1. **本装置を取り扱う前に必ずこの取扱説明書及び注意書きをお読み下さい。**
2. **本取扱説明書は保証書も兼ねていますので、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用して下さい。なお、不明な点は最寄りの販売店にお問い合わせください。**

POWERCOM CO.,LTD

お使いになる前にこの安全上の注意を必ずお読みください。
いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

はじめに

- 本説明書は POWERCOM WOW-700U を対象としています。
- 本説明書の内容は一部または全部を無断転載することは禁止しています。
- 本説明書の内容に関しては予告なしに変更することがあります。
- 本説明書につきご不明な点や誤り、記述もれ等、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 記載の商品名は Powercom 登録商標です。

安全上のご注意

本機を安全に使用していただくために、重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ず本文をお読みください。

⚠ 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容です。

⚠設置･接続時の安全上の注意

- ＡＣ１００Ｖ以外の電源には使わないでください。火災･感電の原因になります。
- 「ＡＣ１００Ｖ」プラグに２Ｐ－３Ｐ変換アダプタをご使用の場合、アース接続（接地）は必ず「ＡＣ１００Ｖ」プラグを電源コンセント（商用電源）に接続する前におこなってください。
  またアース接続を外す場合は必ず「ＡＣ１００Ｖ」プラグを電源コンセント（商用電源）から抜いておこなってください。
- 回線サージ保護を機能させるために、アースに接続してご使用ください。
- 電源タップからタップへの延長使用をおやめください。
- 本機の電源プラグを(壁)コンセントにつなぐ場合、プラグの接地側をコンセントの口の大きい端子に合わせ差し込みください。
- 廊下など、電源ケーブルが足で踏まれるような場所では使わないでください。
- 電源ケーブルは伸ばしてお使い下さい。束ねたままで使用したり、釘などで固定しないでください。
- 電源ケーブルの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れないで下さい。
- 高温の所（熱源の近くや、直射日光の当たる場所、火の近く）やほこりの多い場所に設置しないでください。
- 以下のような場所で設置や保管をしないでください。
  湿度が１０%よりも低い／湿度が８５%よりも高い／隙間のないキャッビネットなど密閉した場所／可燃性ガスや腐食性ガスがある場所／屋外など。
- 濡らしたり、水をかけないでください。
- 湿度の高い場所で、電源プラグの両極刃の間にほこりが積もったままの状態にしておくと、それを通して微少電流が流れ始め、それの樹脂が次第に炭化していき最後に発火する恐れがありますのでご注意ください。

⚠使用時の安全上の注意

- 差し込む機器の消費電力の合計が指定の電力を超えないようにしてください。つなぐ機器の消費電力を確認してから、接続してください。
- 本機を電熱器、ドライヤー、ストーブ、掃除機や一時的に大電流が流れる機器などの電源に使わないでください。
- 変な音や臭いがした、煙が出た、内部から液体が漏れた時は、すぐに本機の「スイッチ」を切り「ＡＣ１００Ｖ入力」プラグを電源コンセント（商用電源）から抜くこと。このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店または当社に点検．修理を依頼してください。
- 本機の電源プラグの刃が曲がった場合や本機へ抜き差しする機器の電源プラグの刃が曲がったものは使用しないで下さい。
- 電源ケーブルとプラグは濡れた手で触れないでください。ケーブルを引っ張らず、電源プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。ケーブルが損傷すると感電、故障や火災の原因になります。
- コンセントに金属を落としたり、差し込まないでください。感電の原因になります。
- 分解、修理、改造しないこと。感電したり、火災が起こる危険があります。また、内部に手を触れると感電の恐れがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 内部から液体が漏れたら、液体に触らないこと。
- 蓄電池は定期的（3 年以内）に交換すること。使用期限を過ぎた蓄電池は、火災の恐れがあります。
- 本機を使用して、つないだ機器のデータ内容が消失･変化した場合、当社は一切責任を負いません。
- 電波の影響などによるデータの消失･変化した場合、当社は一切責任を負いません。
- 長い間使わないときは、電源プラグを抜いておいてください。

⚠メンテンナンス上の注意

- 汚れた時や埃が付いたときは電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で抜き取ってください。
- 本機の状態が常に見えるように、本機をタンスの奥など目に見えない場所へ置かないでください。
- ベンジン、シンナーなどは使わないでください。コンセント部やプラグ部に接点復活保護液を使わないでください。

目次

1. **準備**
   - 1-1 **付属品** **P.4**
   - 1-2 **各部の名称と機能** **P.4**
2. **設置・接続・運転・操作について**
   - . 2-1 **設置・接続時のご注意** **P.5**
   - . 2-2 **接続及び動作確認方法** **P.5**
   - . 2-3 **使用方法** **P.7**
3. **回線サージ保護機能を使う**
   - 3-1 **電話回線と接続する場合** **P.8**
   - 3-2 ISDN **回線と接続する場合** **P.8**
   - 3-3 LAN 10/100 Base-T **と接続する場合** **P.8**
   - 3-4 **接続例** **P.8**
4. **保守・点検について**
   - 4-1 **日常の点検** **P.9**
   - 4-2 **バッテリーの交換について** **P.9**
   - 4-3 **バッテリー交換** **P.10**
   - 4-4 **ブザー音、表示について** **P.11**
5. UPS **の制御ソフトについて** **P.12**
6. **トラブル発生時の操作方法** **P.13**
7. **バッテリーの放電力をチェックする**
   - 7-1 **バックアップ時間の測定方法** **P.14**
   - 7-2 **バックアップ時間の目安** **P.14**
8. **仕様**(Specification) **P.15**
9. **保証** **P.16**
10. **バッテリーの廃棄、回収について** **P.16**

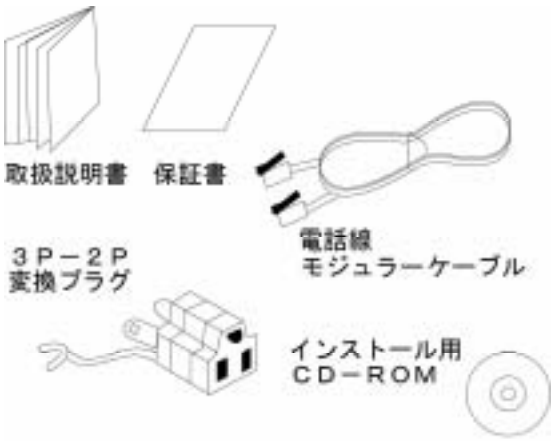
1．準備

1-1 付属品

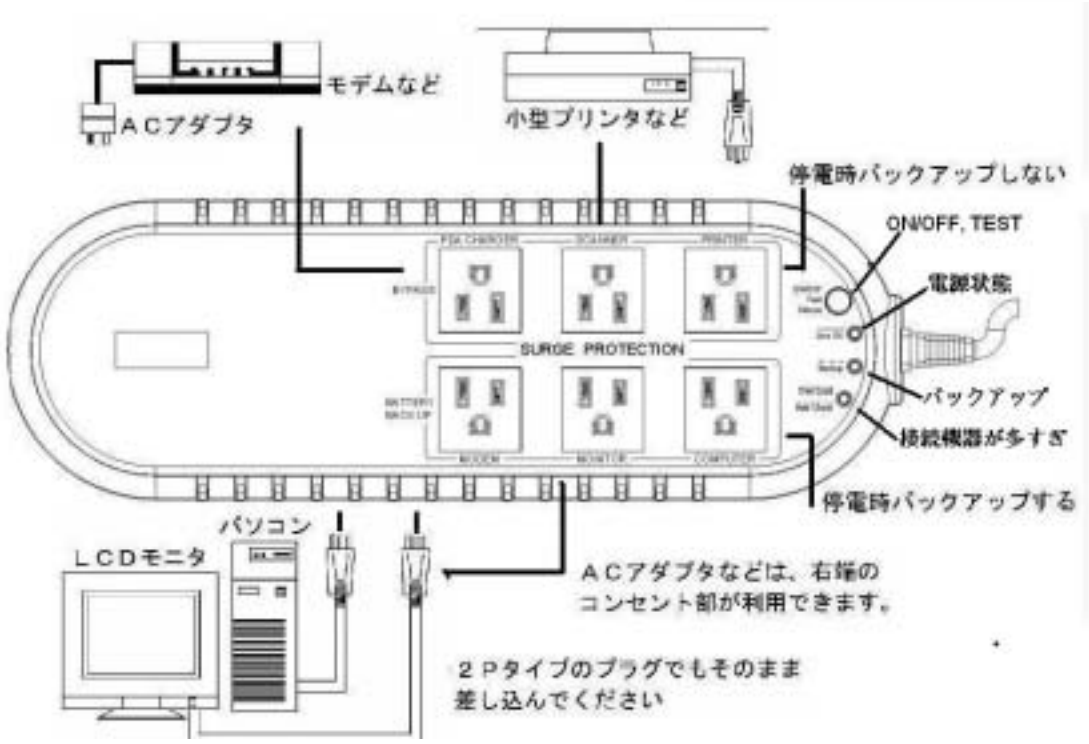
同梱品を確認してください

お手元に届きましたら、梱包を開梱し、製品がご希望通りの製品であるかをご確認の上、本製品の外観のチェックを行い、損傷の無いことをご確認ください。

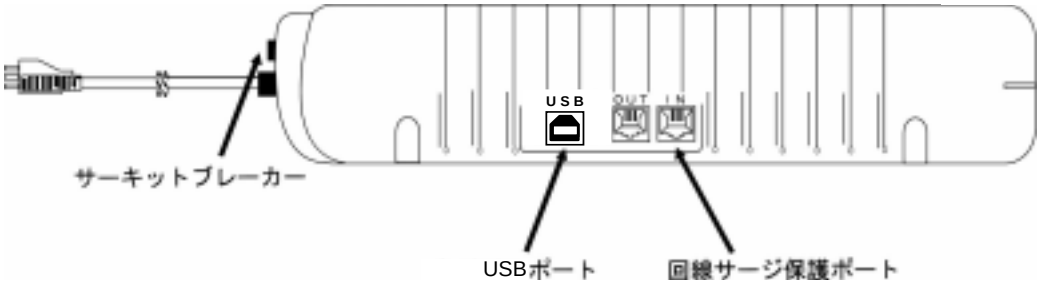
- UPS **装置本体** ..... 1 **台**
- **取扱説明書** ..... 1 **冊**
- **専用ソフト**-UPSMON CD ..... 1 **枚**
- USB **ケーブル** ..... 1 **本**
- **サージ保護用モジュラーケーブル** ..... 1 **本**
- 3P-2P **変換アダプタ** ..... 1 **個**
- **保証書** 1 **枚** ..... 1 **枚**



1-2 各部の名称と機能



WOW-700U



２．設置･接続･運転･

2-1 設置･接続時のご注意

- 本機のお取り扱いは、特に次の項目に注意してください。
- 装置の入出力が正しく配線されていることを再確認してください。
- 本機を設置する時は、本機が安定する水平な所へ置いてください。
- 高温の所 (熱源の近くや、直射日光の当たる場所、火の近くなど) には設置しないでください。
- コンセントに本機を接続する場合, アース付(3 ピンコンセント)に接続してください。
  落雷や万一の故障の時など感電の恐れがあります。
  2 ピンコンセントに接続する場合は同梱のアース線付変換プラグを使用してアースを必ずとってください。
- 本機の電源は、商用電源 AC100V(50/60Hz)を使用してください。
- 本機は液晶モニタータイプなど消費電力の小さいパソコン向けに適したパソコン専用のバックアップ電源です。
  「停電時バックアップしない」コンセントには、最大１０Ａまでの周辺機器などを接続出来ます。
- ラジオやテレビ、携帯電話などは、すぐそばで使用しないでください。(雑音が入ることがあります)
- 建物や部屋の主電源スイッチを切る時は必ず負荷と本機のパワースイッチを OFF にしてください。
  スイッチを切る時は、 1.負荷接続機器スイッチ　2. パワースイッチ 3.主電源スイッチの手順に切ってください。
- 本機の使用可能な周囲温度は 0℃から 40℃ですが,バックアップ時間や内臓電池の寿命を考慮し 15℃から 25℃周囲温度で使用してください。
- 本機の出力コンセントに機器が 2 台以上接続された場合、出力コンセントが並列接続のため、接続機器にノイズが入る場合があります。
- 汚れは、柔らかい布に水または薄めた台所用洗剤(中性)を含ませ、軽く拭いてください。シンナー、ベンジン等の薬品は使用しないでください。 (変形,変色の原因になります)
- パワースイッチが ON の状態で、パワーランプが点灯中は、動作チェック以外電源プラグを抜かないでください(蓄電池放電の原因になります。)
- 通常の保管または使用しない場合、必ずパワースイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。ON のままですとバックアップ動作となり放電が早くなります。
- 長期間(三ヶ月以上)保管した場合、パワースイッチを 2 秒以上押して ON にし、１２時間以上連続で運転して、蓄電池を充電してください。
- 本機は日本国内でご使用ください。

2-2 接続及び動作確認方法

- バックアップが必要な機器は WOW-700U の「バックアップ兼サージ保護」側の出力コンセントに接続。
  合計で 700VA (350W)まで接続できます
- バックアップの必要がない機器は WOW-700U の「バイパスサージ保護」側の出力コンセントに接続。
  最大１０Ａまでの周辺機器などを接続できます。
- 感電防止のため、入力プラグの接地極は必ず接続してください。
- 電流の大きい大型レーザープリンタ等は過負荷となる可能性がありますので接続しないでください。

- **通常、パソコンと** LCD **モニタなどの機器を接続することができます。また、本装置には下記の機器を接続しないでください。故障の原因となります。**
- **トランス、モーター、コイルを内蔵しているレーザープリンタ、複写機などの連続的に大電流になる機器。**
- **接続機器のスイッチを** OFF **にして接続後、本機の電源プラグを** AC100V **の商用電源コンセントに接続してください。**
- **本機のパワースイッチを約** 2 **秒押し続けますと、本機は起動し、出力を開始します。その後,蓄電池の状態により、バックアップランプが点滅し、ブザーが** 2 **回鳴動します。**
- **警報ブザーが鳴動する場合は、接続する負荷を減らしてください。**
- **次に停電試験をします。本機の電源プラグを商用電源コンセントから抜きます。この時、電源が切れても負荷に問題のない状態で停電試験を行ってください。**
- **本機は蓄電池を充電した状態で出荷されていますが、蓄電池が放電している場合には十分バックアップできない場合があります。**
- **このような場合にはパワースイッチを** 2 **秒以上押して** ON **にし、**12 **時間以上通電し、蓄電池を充電してから停電試験を行ってください。**
- **電源プラグを抜いてバックアップできることが確認できましたら、再び電源プラグを商用電源コンセントに接続しパワーランプの点灯、ブザーの停止及び負荷の正常動作持続を確認してください。**

2-2-2 LED ランプ

- Line OK ‥‥‥AC **電源通電中（緑色点灯）**
- Back UP ‥‥‥AC **電源切断、バックアップ動作中（黄色点灯）**
- Over Load ‥‥**接続機器容量オーバー（赤色点灯）**

2―3 使用方法

１．本機を運転される場合

- **本機のパワースイッチを約 2 秒以上押し続けますと、本機は起動し、出力を開始します。(以後、UPS を起動するために行うこの操作を (パワースイッチを ON にする)と言います。**
- **接続機器のスイッチを ON にします。**
- **接続機器の使用が終わりましたら、機器のスイッチを OFF にしてください。**
  蓄電池を常にフル充電に保つため､常時本機のパワースイッチを ON にしておくことをお勧めします。

２．本機の運転を停止される場合

- **本機の出力コンセントに接続されている機器のスイッチを OFF にしてください。**
  本機のパワースイッチを 2 秒以上押し続けます (以後 UPS 動作時に行うこの操作を (パワースイッチを OFF にすると言います)

３．停電の運転を停止される場合

- **停電時はパックアップランプが点滅し、ブザーが約 4 秒周期の断続音で鳴り続けます。**
  (蓄電池電圧低下時は、約 0.5 秒周期で鳴ります)。
- **停電後はデータセーブが完了した後に、速やかに接続機器のスイッチを OFF にし本機のパワースイッチを OFF にしてください。**
- **商用電源が復帰しましたら、本機のパワースイッチを ON にし接続機器のスイッチを ON にしてください。**

４．スイッチ

運転

- **本機のパワースイッチを約 2 秒以上押しつづけますと、本機は起動し、出力を開始します。**
- **スイッチ押している間、バックアップランプが点灯。但し、同時にブザーが 2 回鳴動します。**
- **この後、蓄電池の状態により, バッテリーテスト動作を行うことがあります。**

停止

- **本機のパワースイッチを約 3 秒押しつづけますと、本機は出力を停止します。**
- **スイッチを押している間、バックアップランプが点灯、同時にブザーが鳴動します。**

バッテリーテスト動作

- **商用運転中にパワースイッチを約 0.5 秒押すと、数秒間のバッテリーテスト動作となります。**

※蓄電池の充電が不十分の場合には、本テストを実施することはできません。
※蓄電池に異常な劣化が検出された場合は,アラームランプが点灯します｡速やかに蓄電池を交換してください。
※本テストは蓄電池の異常劣化を確認するための簡易的なテストです。バックアップ時間を保証するものではありません。

3 回線サージ保護機能を使う

落雷などによる電話回線やネットワークケーブル上に発生するサージ電圧（異常高電圧）を吸収する機能です。モデム、ＴＡ、ネットワークカードをサージによる破損から保護します。

3-1 電話回線と接続する場合

- 壁からの電話回線を WOW-700U の回線サージ保護「回線･ハブ側」へ接続します。
  WOW-700U に付属の電話線（モジュラーケーブル）を使用し、WOW-700U の回線保護「モデム･ＴＡ･ＰＣ側」ジャックとモデム、ＦＡＸ等を接続してください。

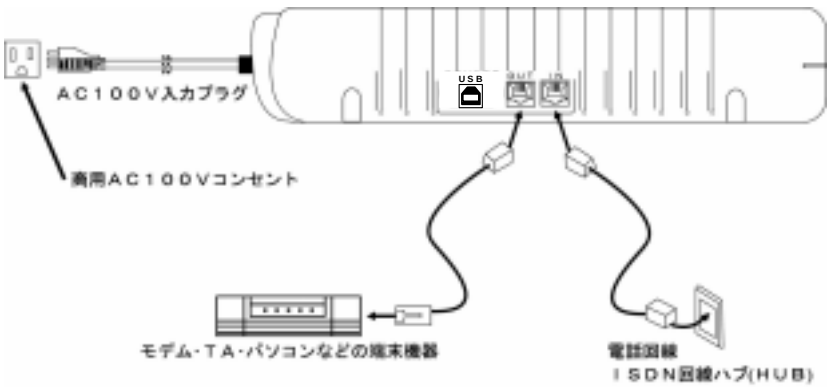
3-2 IDSN 回線と接続する場合

- 壁からのＩＳＤＮ回線を WOW-700U の回線サージ保護「回線･ハブ側」へ接続します。
  別途ご購入いただいた接続線を使用し、WOW-700U の回線保護「モデム･ＴＡ･ＰＣ側」ジャックとＤＳＵ（ＤＳＵ内蔵のターミナルアダプタの場合はターミナルアダプタ）を接続してください。

3-3 LAN １０Ｂａｓｅ－Ｔ、１００Ｂａｓｅ－ＴＸ接続する場合

- １０Ｂａｓｅ－Ｔ、１００Ｂａｓｅ－ＴＸ（シールドなしツイストペアケーブル）ネットワークインターフェースを保護する場合には、お客様がご使用されているケーブルと同等のケーブルを別途ご購入いただく必要があります。ハブ（ＨＵＢ）からの１０Ｂａｓｅ－Ｔ、１００Ｂａｓｅ－ＴＸケーブルを WOW-700U の回線サージ保護「回線･ハブ側」へ接続します。
  回線サージ保護「モデム･ＴＡ･ＰＣ側」とパソコン本体のネットワークインターフェースの間を別途ご購入いただいたケーブルで接続します。

3-4 接続例



WOW-700U

４．保守･点検

4-1 日常の点検

本装置をより安定して使用していただくために以下の日常点検をお願い致します

- LED 表示に異常はありませんか？
  Line　on の LED が点灯している。Back up の LED が点灯していない。Over Load の LED が点灯していない。
- UPS の周囲温度は高すぎたり，低すぎたりしませんか？
  15～25℃でご使用されることをお勧めします
- UPS の周囲に汚れがたまったり, UPS 本体がよごれたりしていませんか？
  本体の汚れは,柔らかい布に中性洗剤を含ませて拭いてください
- UPS の周囲に荷物を積み上げる等,排熱の妨げとなるようなものはありませんか？
- UPS 内部から異常な音はしていませんか？
- UPS 内部から異臭はしていませんか？

4-2 バッテリーの交換について

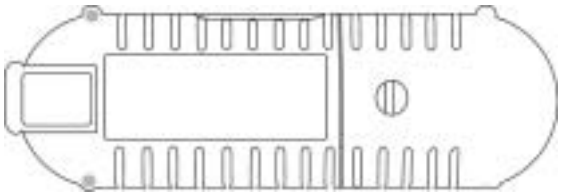
WOW-700U はお客様ご自身でバッテリー交換が可能です。交換の際は、電源スイッチを切った後、入力電源ケーブルを商用電源から取り外してください。

- バッテリー交換時、電源スイッチを切り動作を停止してから行ってください。
- 指定以外の交換バッテリー使用しないこと。火災の原因になります。
  バッテリー品番：12V3.8AH の同じ番号のバッテリーに交換してください。
- バッテリーは定期的に交換してください。
- バッテリーの分解・改造しないこと。
- バッテリー配線またはコネクタは絶対に交換しないでください。
- バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。
- バッテリーから液漏れがある時は液体に触らないこと。
  皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で洗浄して、医師の診療を受けてください。
- バッテリーが液漏れを起こした場合は火気を近づけないでください。
- バッテリーを火の中に入れないでください。
  有毒ガスの発生や爆発、破裂したりする危険性があります。
- UPS がバックアップモードの時，バッテリーを交換しないでください。
- バッテリーを落としたり、強い衝撃をあたえないこと。
- バッテリーは寿命を過ぎると、容器の劣化により液漏れすることがあります。
- バッテリーに異常が見られた時は、直ちに作業を中止し、コールセンタまでお聞い合わせください。
- バッテリー交換時、時計、指輪、ネックレスまたはその他の金属を外してください。

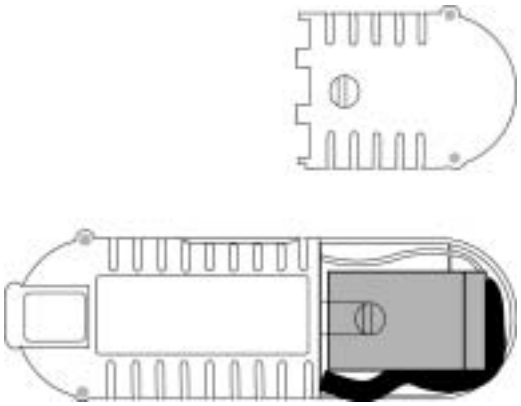
4-3 バッテリー交換

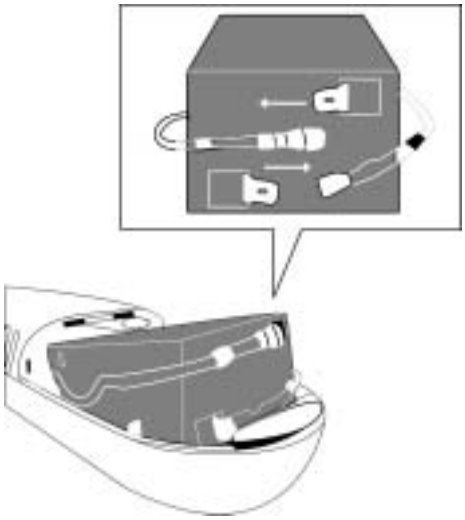
- **下記の手順にしたがってバッテリーを交換してください。**
- **接続機器を停止し、本装置の電源スイッチをオフにしてください。**
- **本装置の入力プラグを商用電源から取り外してください。**
- **バッテリーカバーを取り外してください。**
- **バッテリーをゆっくりと引き出してください。**
- **引き出し後、バッテリーを左手で持ち、バッテリーケーブルレバーを右手親指で装置内部の方に強く押し込みバッテリーのプラス(+)端子に接続してある赤いケーブルを取り外してください。**
- **必ず前面バネルの電源スイッチを 2～3 回押し､本装置内部にたまっている電気を放電させてください。この時、警告音が鳴る事があります。**
- **バッテリーのマイナス(-)端子に接続している黒いケーブルを取り外し、バッテリーを本装置から取り外してください。**
- **新しいバーテリーをバーテリボックスに入れてください。**
- **黒色のバッテリーケーブルをバッテリーのマイナス(-)端子に、もう一方の赤いバーテリーケーブルをプラス(+)端子に接続してください。**
- **バッテリーをゆっくりとバッテリボックスに押し込んでください。**
- **バッテリーカバーを取り付けてください。**
- **入力プラグを商用電源に接続し、１２時間以上充電してからご使用ください。**
- ***交換用バーテリーキットは、本装置をご購入された販売店にてご購入ください。**

（1）WOW-700U **を裏返して底面を上にします。**



（2）バッテリー交換用カバーを外す。





（3）バッテリーを取り出し、接続されている電線のコネクタを引き抜きます。

赤色の電線（＋側）のコネクタを抜きます。

黒色の電線（- 側）のコネクタを抜きます。

⚠ **バッテリーが液漏れしている時は液体（希硫酸）に触らないでください。**

4-4 ブザー音，表示について

出力 1：停電時 バックアップ兼サージ保護 電源出力コンセント

出力 2：停電時 サージ保護のみ 電源出力コンセント

1. 通常運転中の表示，ブザー

NO	表示ランプ	ブザー音	出力 1	出力 2	充電	説明	対処
1	緑電源消灯	なし	停止	停止	停止	AC100V 入力なし/動作停止中	
2	緑電源消灯	なし	停止	ON	ON	AC100V 入力あり/電源スイッチ"OFF"	
3	緑電源点灯	なし	ON	ON	ON	電源スイッチ"ON"	
4	黄電源点滅	断続	ON	ON	停止/放電中	自己診断テスト	

2. 停電、入力電圧異常が発生した時の表示，ブザー

NO	表示ランプ	ブザー音	出力 1	出力 2	充電	説明	対処
5	黄電源点滅 4 秒間隔	断続 4 秒間隔(設定 ON 時)	ON	入力電圧をそのまま出力(停電時は出力停止)	停止、放電中	停電、或いは入力電圧が 122V 以上/78V 以下のため、バックアップ運転中。 このままバックアップ運転を続けるとバッテリーが消耗してしまいます。	ご使用の接続機器を停止してください。
6	黄電源点滅 1 秒間隔	断続 1 秒間隔(設定 ON 時)	ON	入力電圧をそのまま出力(停電時は出力停止)	停止、放電中	(同上)バッテリーの残量が少ないので、まもなく出力を停止します。	(同上)

3. 機器に異常があるときの表示 、ブザー

NO	表示ランプ	ブザー音	出力 1	出力 2	充電	説明	対処
7	赤電源点灯	連続	ON	入力電圧をそのまま出力(停止時は出力停止)	ON	接続機器が多すぎ、700VA110%を超えています。このままでは停電時にバックアップしません。この状態が 5 分以上続くと No.8 の状態になり出力停止しません。	この表示が消え No.3 の状態になるまで接続機器を減らしてください。
8	赤電源点滅 4 秒間隔	連続	停止	入力電圧をそのまま出力(停止時は出力停止)	停止	故障発生あるいは接続容量オーバーにより停止。 接続容量が 110%以上の時には, No.7 の状態にならず、10 秒後にこの状態になります。	UPS と接続機器の電源スイッチを全て切り、本機の電源スイッチのみ再度入れてください。警報ランプが再度点灯する場合は,装置に異常がありますので販売店またはメンテナンスサポートにご連絡。No.3 の状態になる時は、接続機器を減らしてください。
9	黄電源点滅 0.5 秒間隔	なし	ON	入力電圧をそのまま出力(停止時は出力停止)	ON	パッテリーテストでバッテリーの劣化が検出されました。	バッテリーを交換してください。別売の交換バッテリーをお求めになればお客様で交換できます。
10	緑電源点灯	断続 0.5 秒間隔(設定 ON 時)	ON	入力電圧をそもまま出力(停止時は出力停止)	停止	パッテリーテストでバッテリーの充電器劣化が検出されました。	装置に異常がありますので販売店またはメンテナンスサポートにご連絡ください。

５．ＵＰＳの制御ソフトについて

USB ケーブルを接続してソフトウェアをインストールします。
本装置側面パネルにある USB ポートに USB ケーブルを接続し、バンドルされている UPS 電源管理ソフトウェアをインストールすることで、高度な電源管理が可能になります。

専用ソフト (UPSMON)をご使用になるには、本機の通信ポートとパソコンの USB ポートを同梱の専用ケーブルを用いて接続してください。
(UPSMON は、パソコンの USB ポート 1 個を占有します。)

UPSMON では、停電時の自動シャットダウンやスゲジュール運転などを行うことができます。
対応 OS : Windows95/ 98/ ME/ XP/NT 4.0/ 2000
ケーブル ： 同梱の専用 USB ケーブル
詳細につきましては、ソフトのユーザーズマニュアルをご参照ください。(UPSMON CD)

Windows, Windows NT は米国マイクロソフト社の登録商標です。

６．トラブル発生時の操作方法

現　　象	確認、対策
動作しない。本機の電源プラクをコンセントに接続し、パワースイッチを ON にしてもパワーランプが点灯せず、負荷を使用できない。	1. パワースイッチを押す時間が短すぎる可能性があります。約 2 秒間パワースイッチを押し続けてください。 2. 内蔵されている蓄電池が劣化している可能性があります。電圧が 5V 以内では、本機は起動しません。速やかにお買い上げの販売店または修理ご相談窓口まで連絡し、電池を交換してください。 3. 接続している機器が瞬間的に過負荷になっている可能性があります。このような現象が頻繁に発生する場合は、接続する機器を減らしてください。 4. 入力サーキットブレーカーがトリップしている可能性があります。本体の入力サーキットブレーカーをご確認の上、サーキットブレーカーを押してリセットしてください。
商用電源が正常なのにも関わらずバッテリー運転になってしまう。	入力電圧が瞬間的に低下している可能性があります。同じ電源系統にエアコン、コピー機、レーザープリンタ等が接続されている場合や、もしくはコンセントの電源容量が不足している場合、電源電圧が低下し本機はバックアップ動作になります。壁際、別系統または別の部屋のコンセントに本機を接続するか、電源の改善を行う必要性があります。 * この現象が頻繁に発生すると、蓄電池寿命が短くなりますので速やかに改善を行ってください。
商用運転時にブザーが 4 秒周期の断続音または連続音で鳴動する。	接続されている機器の容量が本機の定格を超えています。過負荷の状態が続きますと、本機は出力を停止いたしますので、接続機器を減らしてご使用ください。
ソフトが動作しない	1. 通信ケーブルの接続がはずれていませんか？　外れている場合は、通信ケーブルを正しく接続してください。 2. 通信ケーブルが間違っていませんか？ 間違っている場合は、同梱されているケーブルをご使用ください。 3. コンプピュータのポートとソフトのポート設定が違っていませんか？各々の接続ポートを確認の上,もう一度設定してください。
パワーランプが消灯し、負荷を使用することができない。	ソフトと組み合わせでのスケジュール運転により、出力を停止しています。パワースイッチを 3 秒押し続けて、UPS を再起動するか、スケジュール設定時刻になるまでお待ちください。
パワーランプが点滅している(0.5 秒間隔)	バッテリー交換が必要、またはバッテリーが充分に充電されていない可能性があります。速やかにお買い上げの販売店、または修理ご相談窓口までご連絡し、電池を交換してください。

7．バッテリーの放電力をチェックする

7-1 バックアップ時間の測定方法

- WOW-700U の入力プラグを電源コンセント（商用電源）に接続し、約 12 時間充電します。すでに 12 時間以上運転されている場合は充電されています。この間、停電があった場合は充電をやり直してください。
- “バックアップ兼サージ保護” 電源出力につながっている全ての接続機器の電源を入れてください。但し、続機器の電源が途中で停止しても、支障のない状態で運転してください。
- WOW-700U の入力プラグ抜き、バックアップ時間を測定してください。ブラグを抜いたままでバックアップ電源が自動的に停止し 表示が全て消えるまでの時間を測定します。

7-2 バックアップ時間の目安

(1) バックアップ時間は接続機器の容量、定格負荷、周囲温度により変化します。
接続機器の総容量を計算した後、バックアップ時間の表を参照し、バックアップ時間初期値の目安にしてください。

★バックアップ時間は温度によっても変化し、周囲温度が低いとバックアップ時間が短くなります。

★また蓄電池の劣化と共にバックアップ時間は少しずつ短くなります。周囲温度２０℃でご使用の場合、約１～３年後に蓄電池は寿命となり、バックアップ時間は約半分になります。温度が高いと蓄電池の劣化は早くなります。周囲温度３０℃では約 1～2 年後に蓄電池は寿命となり、バックアップ時間は約半分以下になる場合があります。

★また頻繁にバックアップが行われた場合には蓄電池の劣化は早くなりますので、周囲温度が２０℃であっても１～２年以内に蓄電池が寿命になることもあります。

接続機器の総容量(消費電力) を、W に統一します。

接続機器の表示はバソコン本体、モニタ裏面を確認してください。表示方法としては, VA 表示、A 表示の 3 種類があります。VA、A と表記されている機器の場合は容量を W に換算してください。換算方法は機器 の表記に下表の値をかけてください。

表記	値
VA	x 0.50＝W
A	x 50＝W

(2) W に換算した値を合計して, 接続機器の総容量を求めてください。

- バックアップ時間は, 接続機器の容量が小さいと長くなります。
- 無負荷で停電させた場合(25W 以下)でも最長のバックアップ時間は 30 分です。

※ **蓄電池の充電について**

本機を長時間（約 3 ヶ月以上）保管した後で使用される場合は、負荷を接続しない状態でパワースイッチをＯＮにして２４時間以上連続で運転し、蓄電池を充電してください。

MODEL	負荷W数	TIME(分,秒)
WOW-700U	350W	50"
	300W	1'55"
	250W	2'45"
	200W	4'20"
	150W	7'20"
	100W	13'30"
	50W	30'00"

＊数値はあくまで目安で保証値ではありません。

＊バッテリーが新品の状態で測定しております。使用年数・使用環境によりバックアップ時間は短くなります

８．仕様(Specification)

製品名		WOW-700U
入力仕様	定格入力電圧	ＡＣ１００Ｖ
	定格入力周波数	５０／６０Ｈｚ（自動選定）
	相数	単相２線式（アース付き）
	入力プラグの形状	ＮＥＭＡ ５－１５Ｐ
	入力ケーブル長	１９７ｃｍ
出力仕様	出力コンセント数	6 個 （バックアップコンセント 3 個 サージ保護のみコンセント 3 個)
	最大出力容量	10A
	バッテリーバックアップ	700VA / 350W
	コンセント最大出力容量	350W(UPS)
	出力停止までの最大時間	30 分
	定格出力容量	ＡＣ１００Ｖ±５％（バックアップ運転時）
	定格出力周波数	５０／６０Ｈｚ±０.５Ｈｚ（バックアップ運転時）
	出力波形	矩形波
	サージ．ノイズフィルタ	ＥＭＩ／ＲＦＩフィルタ
回線保護	電話．ネットワーク回線保護	単一回線用 交換ジャックまたはネットワーク用 （ＲＪ－１１、ＲＪ－４５）
バッテリー	バッテリータイプ	小型シール鉛蓄電池
	バッテリー容量	DC12V 3.8AH
	９０％までの充電時間 (負荷５０％時)	＜８時間
	バッテリー通常寿命 （周囲温度、放電回数により変化します） ＊交換時期目安は保証値ではありません。	使用温度　交換時期目安 ５～２０℃　２．０年 ３０℃　１．７年 ３５℃　１．２年
	交換用バッテリー型番	HR4-12 または同一規格品
環境	使用環境	最大高度 1，5００メートル（5，０００フィート） 湿度０~９５％、０~４０℃ ＊結露のないこと
	保管環境	最大高度 3，0００メートル（10，０００フィート） 湿度０~９５％、－１５~４０℃ ＊結露のないこと
寸法．重量	外形寸法	高さ８３ｘ幅１１０ｘ奥行３１５mm
	正味重量	約２．６ｋｇ
	梱包寸法	高さ１３６ｘ幅１８６ｘ奥行４５２mm
	梱包重量	約２．８ｋｇ
付属品		変換プラグ．アダプタ
安全規格		UL、 PSE
無償保証期間		1 年

９．保証

修理、お取り扱い、手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申しつけください。

1. **保証書（別に添付してあります）**

保証書は、必ず（お買い上げ日，販売店名）などの記入をお確かめの上、お買い上げの販売店からお受取りください。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。

保証期間--お買い上げ日から本体 1 年間

2. **修理を依頼される時**

14 ページの表に従ってご確認のあと、正常に動作しないときは必ずパワースイッチを OFF にし、
電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口へご連絡ください。

･保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または修理ご相談口が修理をさせていただきます。製品と一緒に保証書及び購入日を証明できる納品書(購入時の領収書)を添えてご持参ください。

･無償保証期間外の故障対応

お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご依頼ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

有償保守サービス提供期間

弊社がご用意しております各種有償保守サービスの提供期間は 5 年間（無償保証期間 1 年を含む)です。 製品保証書に記載されている本装置購入日を起算日とします。購入より 5 年を経過した装置には、いずれの保守サービス提供もいたしかますのでご了承ください。購入より 5 年以内でも製造時より 7 年以上経過した製品はいずれの保守サービスも提供できない場合があります。

- **保証期間内でも、次の場合には有償となります**

1. **本説明書の提示が無い場合。**
2. **取扱説明書に基づかない不適当な取り扱い、又は使用上の誤りによる故障及び損傷。**
3. **不適当な修理や改造による故障及び損傷。**
4. **お買い上げ後の輸送や使用中に落とされた場合などによる故障及び損傷。**
5. **外観上の変化（筐体のキズ）の場合。**
6. **火災、公害、異常電圧及び地震、雷、風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障及び損傷。**
7. **消耗部品（電池など）が消耗し取換えを要する場合。**
8. その他同社の責任とみなされない故障。

***本保証書は日本国内のみ有効です**. (This warranty is valid only in Japan)

10．バッテリーの回収について

バッテリーは「廃棄物の処理および清掃に関する法律」において「特別管理産業廃棄物」に指定されていますので、むやみにバッテリーを廃棄することはできません。使用済みバッテリーは必ずリサイクルしてください。また、使用済みバッテリーの回収方法は http://wwww.pcmups.jp のホームページを参考にしてください。

********** パワーコムジャパンお客様窓口：http://pcmups.jp **********

12/20 07' Version